

2017年（平成29年）8月3日

コミュニティ形成促進マンション 「グレースシア海老名さがみ野Ⅱ」を新発表 県央エリア初 (株)AsMamaと提携

相鉄不動産株式会社

相鉄グループの相鉄不動産(株)（本社・横浜市西区、社長・杉原正義）は、(株)AsMama（本社・横浜市中区、代表取締役CEO・甲田恵子）と提携し、(株)AsMamaが提供する「子育てシェア」を中心とした子育て共助の環境づくりを目指すサービスを「グレースシア海老名さがみ野Ⅱ」（9月下旬よりモデルルーム公開予定）に、神奈川県央エリア（相模原市・厚木市・大和市・海老名市・座間市・綾瀬市・愛川町・清川村）で初めて導入します。

マンションはセキュリティが高い一方でコミュニティが希薄になりがちです。同じマンションに住む人の顔もわからないと、日常生活の快適性はもちろん、災害時に助け合うことも難しくなります。「グレースシア海老名さがみ野Ⅱ」ではコミュニティ形成促進に力を入れるため、ソフトとハードの両面で支援します。ソフト面では、(株)AsMamaが提供する子供の送迎や託児を顔見知り同士で共助する仕組み「子育てシェア」を導入。ハード面では、コミュニティールーム（普段はキッズルーム、あるいは住民同士の交流を育むイベント用スペースなど、多彩な使い方に対応できる明るくゆったりとしたスペース）やシェアラウンジ（エントランスからエレベーターの動線上にあり、自然と交流が生まれるスペース）などを設置。入居者交流イベントや専用掲示板等を通してつながり、「子育てシェア」を介して普段から助け合える関係を築くことができます。また、小さなお子様がいらっしゃる方でも「支援する人」になることで、頼られ、喜ばれる心地よいコミュニティを育みます。

概要は、別紙のとおりです。

「グレースシア海老名さがみ野Ⅱ」の特長

- ①「子育てシェア」を導入
- ②明るく暖かい全邸南向き
- ③開放的な居住空間が生まれるワイドスパン中心
- ④光と風を感じる角住戸率40%超
- ⑤安心・安全に配慮した歩車分離アプローチ
- ⑥スマートなカーライフを実現する全区画平置き駐車場
- ⑦住民のふれあいを育むコミュニティールーム



「グレースシア海老名さがみ野Ⅱ」の外観（完成予想図）

グレースシア海老名さがみ野Ⅱの概要

| | |
|--------|---|
| 所在地 | 神奈川県海老名市東柏ヶ谷六丁目1438番7他（地番） 神奈川県海老名市東柏ヶ谷六丁目20番10（住居表示） |
| 交通 | 相鉄本線「さがみ野」駅徒歩6分 |
| 総戸数 | 57戸 |
| 延床面積 | 4,745.88㎡ |
| 構造・規模 | 鉄筋コンクリート造 地上12階建 |
| 専有面積 | 66.50㎡～80.00㎡ |
| 間取り | 3LDK・4LDK |
| 竣工時期 | 2017年（平成29年）8月下旬（予定） |
| 引渡時期 | 2017年（平成29年）12月下旬（予定） |
| 売主 | 相鉄不動産株式会社 |
| 設計 | 株式会社エス・ティプランニング |
| 施工 | 株式会社川村工営 |
| 販売会社 | 相鉄不動産販売株式会社 |
| 管理会社 | 株式会社相鉄リビングサポート |
| 物件URL | http://www.sotetsufudosan.co.jp/sagamino2/ |
| お問い合わせ | 「グレースシア海老名さがみ野Ⅱ」販売準備室 |

0120-07-9048

平日10:00～18:00

土日祝日10:00～18:00 【定休日：水・木曜日】



「子育てシェア」の概要

1. サービス名称

「子育てシェア」

2. サービス提供会社

(株)AsMama

代表取締役CEO 甲田恵子

本社 神奈川県横浜市中区山下町73-1306

事業内容 顔が見える地域交流の場を創出しながら、顔見知り同士が頼り・頼られるオンラインの仕組み「子育てシェア」（登録料・手数料無料、全支援者に保険適用）を運営。顔見知りのネットワークのほか、(株)AsMamaが研修、認定を行う地域のお世話役である「ママサポーター」も活用し、地域で知人・友人の輪を広げながら、様々な支援のニーズに対応。

3. サービス内容

インターネットを活用して、子供の送迎や託児を顔見知り同士で共助するサービス。

4. サービスのイメージ



※「ママサポーター」とは、(株)AsMamaが研修、認定を行う地域の支援者で、地域で知人・友人の輪を広げながら、様々な支援のニーズに対応しています。

■「グレースシア海老名さがみ野Ⅱ」の主な特長

①「子育てシェア」を導入

友人や知り合いなど近所の顔見知り同士で託児・送迎を頼りあう仕組みで、子育て世帯を支援します。

②明るく暖かい全邸南向き

南向きのメリットを最大限享受できるよう、建物を敷地南端から10m以上離して配置。南側には戸建住宅が多いので、豊かな眺望や開放感も得られます。

③開放的な居住空間が生まれるワイドスパン中心

バルコニー側の間口が広いワイドスパンは、窓が大きく明るさや開放感が得られ、反対に廊下が短くなるため、有効面積が広がり、快適で効率的な住戸プランを実現します。

④光と風を感じる角住戸率40%超

全57邸中23邸が角住戸。3面採光によりお部屋のすみずみまで光と風がゆき渡ると共に、ポーチ（門扉を付けた玄関前スペース）・両面バルコニーによるプライバシー性の高さも備えています。

⑤安心・安全に配慮した歩車分離アプローチ

人と車両の動線が重ならないよう出入口を分離。さらに駅に向かう敷地西側は、幅1.5mの歩道を新設し、歩道沿いに植栽帯も設けます。

⑥スマートなカーライフを実現する全区画平置式駐車場

駐車場は、すべての区画が、出し入れもしやすい平置式（設置率71%）。機械式駐車場と違い待ち時間がなく、メンテナンスコストもかからないため経済的です。

⑦住民のふれあいを育むコミュニティールーム

普段はキッズルーム、ある時は住民同士の交流を育むイベント用スペースなど、多彩な使い方に対応できる明るくゆったりとしたスペースです。



コミュニティールーム（完成予想図）